

表紙エッセイ

日本文化開放の夜明け前

沢 知恵 (歌手)

Essay

I'm singing with my soul!

Tomoe Sawa (Singer)

読者から

From Our Readers

教育実践レポート⑭民間の語学学校

4 技能のバランスのとれた日本語力の向上をめざして

ファム・ドク・ユン

(ベトナム・東遊(ドンズー)日本語学校 日本語教師)

Japanese Language Teaching Around the World

⑭ Private Language School

An Attempt to Develop Japanese Language Proficiency of Four Micro-Skills

Pham Duc Dung (Lecturer, Dong Du Japanese School)

中・上級 新聞・雑誌から見る現代日本

第6回 「書評『共生虫』」

本コーナーは著作権の関係でホームページへの掲載ができません。

Intermediate and advanced Aspect of Japan Today in the Newspaper and Magazine

Book Critics " Kyouseicyu "

(This article is prohibited to appear on the web sight by copyright holder.)

世界の日本語教材紹介

世界各国で制作された日本語教材

国際交流基金助成日本語教材

Japanese Language Teaching Materials Around the World

Japanese Language Teaching Materials Published in Various Countries of the World

初・中級 写真で見る日本人の生活

東京

Beginning and intermediate Japanese Life As Seen in Photographs

Tokyo

日本語・日本語教育を研究する

第14回 教室研究は教師に何が提供できるか

岡崎 眸 (お茶の水女子大学助教授)

Research on the Japanese Language & the Japanese Language Education

By doing Classroom Research What can Teachers Get?

Hitomi Okazaki (Associate Professor, Graduate School of Humanities and Sciences, Ochanomizu University)

初・中級 授業のヒント

作文のフィードバック

Beginning and intermediate Ideas for Japanese-Language Classrooms

Giving a Feedback on a Composition

本ばこ (新刊教材・図書紹介)

Book Shelf : Introduction of New Titles

海外日本語教育Q&A

Overseas Japanese-Language Education Q&A

ニュース・編集部から

Miscellaneous News・From the Editors

マークは、読者が教えている生徒のレベルを示します。

mark indicates the level of students whom readers are teaching

読者から

日本語国際センターのみなさん、お元気ですか。私は玄哲梅と申します。今黒龍江省桂木斯市湯原県正陽郷向陽学校で日本語を教えております。いつもセンターの「日本語教育通信」を楽しみに読んでいます。それは私自身の日本語の勉強にもなり、生徒たちの勉強にもたいへん役に立ちます。その中でも「授業のヒント」がとても気に入っています。そのまま授業に取り入れて使ったら生徒たちも好きになり、学習効果もいいです。また「写真で見る日本人の生活」は生徒たちに一番人気があります。

現在、私の学校では中学校1年生から4年生までみな日本語を外国語として習っています。教材としては義務教育初級中学校教科書とカセットテープを使って教えております。日本語の教師は私一人だけですが、私の学校の教師たちはみな、一生懸命に教えています。そのおかげか、各地

からたくさんの生徒たちが集まってきます。

これからも「日本語教育通信」がもっとも役に立っていくでしょう。

中国 黒龍江省正陽郷向陽学校 玄 哲梅

●お手紙は編集部で要約・編集して掲載しました。

表紙エッセイプロフィール

沢 知恵 (さわ ともえ)

日韓米の3カ国で育ち、東京芸術大学在学中にデビュー。オリジナル曲のほか、カバーの域を超えた日本や韓国の名曲の弾き語り、幅広くファンの支持を集め、現在までに10枚のアルバムを発表。96年から韓国でも演奏活動を始め、98年の公演では日本人として初めて日本語でうたう。第40回日本レコード大賞アジア音楽賞受賞。